

令和5年度

保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

公表： 令和6年3月

事業所名： 運動学習支援教室そら・ふね西都賀

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	【はい】の割合
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	2			保護者から満足を得られていて安心しています。	93%
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	29	1		・個別トレーニングがありすごく助かります。	保護者から満足を得られていて安心しています。	97%
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	10		・仕方ないですが、階段が急だと思えます。	必要に応じてエレベーターを使うなどして対応していきたいと思えます。	60%
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画ⅰが作成されているか	30			学校での学習の様子を伝えるとそれに合わせてすぐに内容をかえてくれ非常にありがたいです。	保護者から満足を得られていて安心しています。	100%
	5 活動プログラムⅱが固定化しないよう工夫されているか	29	1		・とても工夫されていると思います。	保護者から満足を得られていて安心しています。	97%
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	10	8	・私は知りません。 ・放課後の利用のみのため健常児との関わりは少ないかも知れません。	・交流の機会が少ないのは事実であり、長期休みなどを利用して児童館など健常児との交流が出来るよう計画していきたいと思えます。	40%
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30				保護者から満足を得られていて安心しています。	100%
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	29	1			保護者から満足を得られていて安心しています。	97%
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	3			送迎時に児童の現状や状況を説明することはあります。 しかし、定期的な助言の場を設けるなどはしていないので、相談・助言を受けたい人が参加しやすいような場を設けていきたいと思えます。	90%
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	14	12	・少人数でもいいので開催してほしい。	保護者同士の連携を支援する場を提供できていないので、機会を作りたいと思えます。	13%
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	28	2			保護者から満足を得られていて安心しています。	93%
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2			保護者から満足を得られていて安心しています。	93%
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	5		・ラインで動画や写真を送っていただけると有り難いです。動画は、子供も見るのを楽しみにしています。	定期的な情報公開の機会がないため、今後より療育・支援の内容や児童の様子を知ってもらうための工夫を考えていきます。	83%
14 個人情報に十分注意しているか	28	2			今後も個人情報の取り扱いには、職員一同注意していきたいと思えます。	93%	
非 常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	12	3	・分からない	緊急時に、職員がどんな行動をとるのか各ご家庭に対してわかりやすく提示していきます。	50%
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	16	3	・どのような訓練が行われているのか知りたいです。	上記同様に、こちらも災害専用の通信手段を整備していきます。	37%
満 足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	27	3		・とても楽しみにしており、大人になっても通いたいと言っています。	保護者から満足を得られていて安心しています。	90%
	18 事業所の支援に満足しているか	30			・とても熱心に対応してくださり満足しています。	保護者から満足を得られていて安心しています。	100%

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	総合的な改善点
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			児童の気持ちが乱れると、個別療育室で対応も多く、使えないことがあるので、訓練スペースがより確保できるように物を整理するなど環境設定をした。	(保護者評価より) 保護者評価で最も課題として残ったのが、バリアフリーに関する案内がないことや、災害時の避難場所など保護者様に周知していく、保護者同士が交流できる場を設けるといった点でした。 実現をすぐにすることが難しい内容もありますが、できることから取り組んでいきたいと思っています。
	2 職員の配置数は適切であるか		6		最低限ではあるが、より高い療育提供を考えると少ない時がある。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		事業所内は段差がなく、エレベーターの設備もある。	
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1		PDCAサイクルのプランの共有がより広まると統一した対応をとれるのでは	(事業者評価より) 事業者評価にて、職員からアンケートをとった結果、保護者評価と同様に一番の課題としているのが地域交流、保護者間の交流についてでした。又質の向上の為研修を多く取り入れること意識していきたいと思っています。 現時点で実践できていないことと、一番の課題として取り組んでいきたいと思っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		意見を参考に改善していきたい。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		1	毎年公開する。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	2	今後の業務改善につなげていく。	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			研修継続が課題となっていく。	
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			モニタリング前に職員間で再度情報共有し適切な計画作成に繋げている。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	1	認知、社会性に関するアセスメントシート作成が出来たらと考えています。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		分野によって偏っている。子供の対応については、チームで話し合っている。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			運動ではまんべんなく取り組めるようにシステムがある。学習では教材を多く作成し様々な課題に挑戦できる。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			長期休暇は余暇として外出を多く取り入れている。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			個別と集団双方をしっかりと組み合わせ計画を作成できている。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			概ね出来ているが支援内容をもっと深められたらと思う。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		当日ではなく翌日に支援、自由時間及び送迎時のできごとを確認している。ミーティングのみならずLINEでも共有している。	
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			全体のサービス提供は記入してあるが、個々の記録は連絡帳のみ		
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的にモニタリングをし、保護者から意見を聞く機会を設けている。		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6			児童を多面的に見て支援出来ている		
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		日によって参加者が異なるため難しい。モニタリング共有で終わることが多く会議になっていない時がある。		
21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		保護者と適切に行えている。		
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	1	契約時に連絡先は把握しているが、実際に使う場面がないため連携が機能しているかは不明。		

関係機関 や保護者 との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4		2、 就学時には行っていない。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	1 本施設の場合小学生までのため別事業所への移動になる。系列事業所への情報共有は丁寧だが別事業所へは出来ているか不明	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		1 直接会い、話す機会が欲しい。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	3 障害のない児童と接する機会はほぼなく、そのような機会が増えるように企画していきたい。	
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	2 今後は、積極的な参加を目指して情報をキャッチしていきたい。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			送迎・連絡帳、SNSを通じて児童の様子を伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	1 時々教室にて巡回しに伝えることはある。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時説明をしているが、不足分を補足出来るようにしていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			送迎・連絡帳、SNSを通じて保護者の悩みに適切に応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2		4	父母会の開催がなく、保護者同士が連携促進する場がなかった。今後1、2回開催できればと思います。
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			送迎・連絡帳、SNSを通じて保護者から苦情があった場合は、電話などの手段で迅速かつ適切に応じている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	2 活動概要、特別なイベントなどの予定は伝えている。定期的な会報などはなく、情報発信は今後もう少し工夫する必要がある。	
	35	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報漏洩がないように、写真やプリントなどは家庭ごとに分けて管理し、渡すなどしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			聴覚障害の保護者様とは文字でのやりとりをしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3		3 現在のところおこなっていない。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	3		マニュアルを作成し、事務所に設置と、職員間で研修を行っているが保護者様へは共有出来ていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			定期的に研修や事例を話し合っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	1 障害程度の重い児童に関しては、保護者へ送迎時にどのような対応をしたか定期的に伝えている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			新規児童が利用を開始する前に、アレルギーの有無の確認と、アレルギー表を食品を置く場所に貼るなどの対応をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			定期的にヒヤリハット事例を話し合い、共有している。